

## 第6学年 音楽科

題材名 思いを込めて歌おう

教材名 文部省唱歌「ふるさと」

### 題材の目標

曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、曲のよさを見だし、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。

(知識及び技能)

曲のよさを見だしながら、曲にふさわしい音楽表現を考え、思いや意図をもって表情豊かに歌う。

(思考力、判断力、表現力等)

主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、生涯にわたり音楽に親しみ、音楽文化を継承、発展、創造する態度を養う。

(学びに向かう力、人間性等)

### 指導のポイント

本題材では共通教材「ふるさと」を取り上げ、この曲が長く歌い継がれていることの原因について、歌詞や楽譜の中から曲の魅力を探し出すとともに、クラス全体やグループでの活動を通して、これまでに得た知識や技能を生かして、曲想にふさわしい表現の工夫に取り組み、創意工夫して歌唱表現することの楽しさを味わわせたい。

1914年(大正3年)に文部省唱歌として尋常小学唱歌集6年生用に掲載された「ふるさと」は、社会状況がめまぐるしく変化する中、100年を経た現在もなお、学習指導要領において第6学年の共通教材として取り上げられている。文部省唱歌「ふるさと」が多くの世代の人々に歌い継がれている理由について、友達と話し合い交流しながら、協働して考えさせたい。

これまでの授業で得た知識や技能を使って曲の特徴についての理解を深めたり、必要な技能を更に身に付けたりさせ、様々な表現方法を試しながら、自分の思いや意図が聴き手に伝わる表現の工夫をさせたい。

そして録音機器等を使用し、児童の表現の変容を客観的に聴き取らせ、児童が思いや意図をもって歌唱の活動に取り組むことによって、歌唱表現が豊かになったことを価値付け、全体で共有させたい。

また、音楽を形づくっている要素をもとに、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解させ、根拠をもってこの曲のもつ魅力を見だし、作詞者や作曲者の思いや意図にも気付かせたい。

さらに、一人一人が考えた自分の思いや意図を互いに伝え合い、友達と交流することで、多様な思いや考えに触れ、それぞれのよさに気づかせながら、豊かな音楽表現につなげたい。

## 題材の指導計画

	児童の学習活動	指導上の留意点
1	<p>○「ふるさと」の曲全体の感じをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞を音読し、歌詞の内容を理解し、イメージをもつ。</li> <li>・曲想を感じ取る。</li> <li>・範唱を聴き楽譜を見て、正しい音程、リズム、日本語の美しさを生かした発音で歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりにくい歌詞について具体的に説明し、歌詞の内容に目を向けるようにする。</li> <li>・次時までには図書室や図書館、インターネットを利用して、文部省唱歌「ふるさと」について調べさせる。</li> </ul>
2	<p>○歌詞の意味や曲の背景を理解した上で歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自で調べてきたことを発表する。</li> <li>・歌詞に込められた作者の思いについて考える。</li> <li>・考えたことを発表し、共有する。</li> <li>・楽譜を見ながら、この曲のよさを生み出している部分を書き、その理由について考え、発表する。</li> <li>・速さや強弱を変化させて歌ったり聴いたりしながら感じたことを交流する。</li> <li>・意見を共有することを通して様々な考えに触れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・速さや強弱などを様々に変化させて歌わせ、曲想と音楽の構造や、曲想と歌詞の内容との関わりについて、児童が自ら理解できるようにする。</li> <li>・表現の工夫について次時で確認できるように録音しておく。</li> </ul>
3	<p>○曲のもつよさを伝えるために、どのような表現の工夫をすればよいかについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような思いや意図をもって歌うのかについて、個人で考えたことを伝え合い、多様な表現の工夫を共有する。他者の意見を取り入れながら、自分の考えを深める。</li> <li>・音楽を形づくっている要素をもとに、表現を工夫することができることに気づき、そのよさを感じ取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に歌ってみることを繰り返しながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫するように促す。</li> <li>・表現の工夫による曲想の変化を実感できるように録音し、前時で録音したものと比較させる。</li> </ul>
4 本 時	<p>○グループに分かれ、2番・3番の歌詞について、思いや意図をふくらませ、表現の工夫をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループの友達とともに、互いの意見を共有し、様々な表現方法を試す。</li> <li>・それぞれのグループの発表のよさを見つけたり、自分たちの表現の工夫と比べたりしながら聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞に込められた意味を考え、思いや意図をもって歌唱の活動に取り組むことを通して、表現が豊かになったことを価値付け、全体で共有させる。</li> <li>・作詞者や作曲者の思いや意図をくみ取ることもつなげる。</li> </ul>
5	<p>○表現の工夫について振り返り、曲のもつ魅力を感じ取りながら、全員で「ふるさと」を歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの活動を通して、それぞれの表現のよさを認め合い、それを通して自分がどのような思いや意図をもって歌うのかについて考える。</li> <li>・自分が考えた表現の工夫についてワークシートにまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞に込められた作者の思いや、歌い継がれてきた意味について自分の考えをまとめさせる。</li> <li>・自分にとっての“ふるさと”とは何か、また、“ふるさと”のために自分たちができることは何かについて考えさせる。</li> </ul>

展開例（本時 4 / 5）

本時の目標		2番・3番の歌詞について、思いや意図をふくらませ、表現の工夫をする。	
導入		児童の学習活動	指導上の留意点
展開		<p>○前時までを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までに録音したものを聴く。</li> <li>・1番の歌詞を、思いや意図をもって全体で歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2時，第3時で録音したものを聴かせ，表現の工夫について客観的に聴き取らせる。</li> </ul>
まとめ		<p>○2番・3番の歌詞をどのような思いや意図をもって，どのように歌いたいのか自分の意見をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;">                     グループに分かれて2番・3番の表現の工夫をしよう                 </div> <p>○各自が考えた意見をグループで共有する。</p> <p>○グループで話し合ったことをもとに，思いや意図を言葉や音楽で伝え合うことと，実際に歌ってみることを繰り返しながら，曲にふさわしい表現の工夫をする。</p> <p>○それぞれのグループで考えた表現の工夫について，発表し，互いのグループの演奏を聴き合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習を参考に，ワークシートに自分の意見をまとめさせる。</li> <li>・曲想と歌詞の内容との関わりについて捉えさせる。</li> <li>・グループに分かれ，表現の工夫をすることを伝える。</li> </ul> <p>○表現の工夫をする際には，歌詞の内容や音楽を形づくっている要素，音楽の仕組みを手がかりに工夫するとよいことを確認させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞にふさわしい表現をするために，どのように工夫をすればよいか歌って試させる。</li> <li>・自分たちの歌声の持ち味を生かすとともに，曲想に合った歌い方を主体的に探っていけるように促す。</li> <li>・それぞれのグループの演奏を随時録音し，自分たちの演奏を客観的に聴き取らせながら，表現を工夫させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに考えた思いや意図，工夫した根拠について説明させ発表させる。</li> <li>・それぞれのグループの発表のよさを見つけたり，自分たちの表現の工夫と比べたりしながら聴かせる。</li> </ul>
		<p>○発表を聴いて感じたことを伝え合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのグループの演奏を聴いて，考えたことや感じたことを共有し，曲に対する思いや意図をもって歌うことができていたかについて確認させる。</li> <li>・それぞれの表現の工夫のよさについて気付かせ，今後は自分自身の思いや意図をもった表現につなげられるよう助言する。</li> </ul>

